



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

国際会長主題 「ともに光の中を歩もう」
 アジア会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」
 西日本区理事主題 2022 年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
 中部部長主題 「愛し合い、助け合い、心はいつも青春」
 クラブ会長主題 「クラブの定期点検」～活動しやすいクラブでメンバーの心身も健やかに～

がんばれ日本 がんばるワイズ

2017 年 1 2 月号

—＜今月の聖句＞—

「今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。」
 ルカによる福音書 2 章 1 1 節

クラブホームページ : <http://www.ys-chubu.jp/main/gburiten/grampus2017-2018.pdf>

2017 年 1 2 月例会他ご案内

◎月例会・役員会

と き : 12 月 19 日 (火)
 時 間 : 19:00 ~
 ところ : 神沢 YMCA
 ドライバー : 下村会長

◎クリスマス特別合同例会

と き : 12 月 2 日 (土)
 時 間 : 17:00 ~ (受付 16:30 ~)
 ところ : カフェ・プロフーモ
 地下鉄「伝馬町」3 番出口 1 号線沿い東へ
 徒歩 5 分
 南山クラブとの合同例会です。
 会費 : 5000 円 プラス
 1000 円程度のプレゼントご持参下さい。

◎タワーズライツ

と き : 12 月 23 日 (土)
 時 間 : 16:00 集合 (スタッフ)
 ところ : タワーズ広場

◎グランパス新年会

と き : 1 月 16 日 (火)
 ところ : キッチンさくら亭
 時 間 : 19:00 ~
 地下鉄桜通線「桜本町」駅徒歩 2 分
 会 費 : 5000 円 (呑み代別)

<https://tabelog.com/aichi/A2301/A230112/23006189/>

◎グランパススキーツアー

と き : 1 月 27 日 (土) ~ 28 日 (日)
 時 間 : 夕食までに集合願います
 ところ : 爺ヶ岳マルハンロッジ

<http://www.geocities.co.jp/SilkRoad/2113/>

11 月 例 会	例 会 出 席 状 況	B F ポイント	クラブファンド (月)
在 席 者	14 名 第 1 例 会	9 名	当 月 ・ 切 手
例会出席者	10 名 第 2 例 会	7 名	当 月 ・ 現 金
当月出席率	71.4% そ の 他	14 名	累 計
			ニコ BOX ノート
			感 謝 ファンド
			累 計

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
 =強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う=

11月通常例会 レポート



開催日時：2017年11月21日（火）19時～
会 場：神沢YMCA 3階会議 ドライバー：下村
出席者：下村、服部、荒川、三井、遠藤、高田
欠席者：坂野、早川（キャロル委員会へ出席）、
吉田、阿部、坂口、信田、松原

1. 開会点鐘
2. ワイズソング斉唱
3. 議 事

(1) プログラム報告

- ① 名古屋YMCA 南山幼稚園バザー（10月29日（日））報告者：三井
 - ・グランパスクラブの売上は約50,000円。うち経費が35,000円くらい。収益が約15,000円になる見通しで手元に残る収益が少ない。バザーの目的が収益を上げることであれば、仕入れ等の経費を見直す必要がある。
 - ・収支がまとまったら委員会を開催する予定。
- ② チャリティーラン（11月4日（土））報告者：高田
 - ・支援金は過去最高でよかった。
 - ・コースには一般市民と交差するところがあるので、人が多く立つことでランナーとの衝突を避ける。そのため、参加ワイズメンに協力を仰ぐ。
 - ・委員会に在名4クラブがすべて揃わない。当日給食などの支援がなくても参加して大会をサポートするべきではないか。
 - ・マンネリ化を感じたので、もっと感動感激のある催しにする必要がある。
- ③ 京都東稜クラブ合同例会（11月11日～12日（土日））
 - ・初日悪天候によりプログラムの入れ替えはあったが、終始スムーズに進んだ。東稜クラブは毎年例会を楽しみにしているので、次回名古屋へ迎えるにあたり、荒川次期会長を中心に実行委員会を開催し企画をする。
- ④ 中部評議会（第二回）金沢（11月18日～日（土日））報告者：荒川
 - ・評議会で配布された資料を確認し、内容を共有した。
 - ・富山新クラブ設立準備は順調。島田元同盟総主

事と金沢クラブ清水ワイズが中心に。

- ・柴田次期中部部長期に、グランパスクラブから「地域奉仕・環境事業主査」を選出しなければならない。クラブのルールで直前会長（次期は下村）が引き受けることになる。

(2) 各委員会情報共有

- ① チャリティーラン2017実行委員会
3. 議事①のとおり
- ② 名古屋YMCA 南山バザー（旧ピースフル・サンデー）実行委員会
3. 議事②のとおり
- ③ 名古屋地区ワイズ連絡会
委員名：服部（事務局）、荒川（中部情報委員）
11月7日（火）南山YMCAにて
 - ・中部と各クラブのプログラムについて内容確認をした。
 - ・3月4日（日）名古屋クラブ周年例会には多くの参加を。
- ④ クリスマスキャロル実行委員会
委員名：早川
 - ・当日参加者：荒川、服部、高田（未定）
 - ・12月23日 例年のJR広場に午後4時集合 雨天の場合 中止
 - ・搬入・設置は男性が多く必要になるため、YMCA男性スタッフ・各クラブのワイズ・キャロル参加者（男性）に御願います。
 - ・キャロルスタッフもサンタのキャップ等を使用する。（YMCAで用意）
 - ・参加人数は新規45名、前回からの申し込み人数と合わせて合計約115名
 - ・約40分 1ステージ 金城学院 OG3名参加（バイオリン2名・ビオラ1名）
 - ・昨年欠席したらYMCAから案内が届かなくなった。一年更新？案内は送ってほしい。
- ⑤ ワイズ将来構想特別委員会（西日本区）
委員名：荒川
 - ・西日本区の発展を希求するビジョンと基本計画案が区役員会にて承認された。
 - ・グランパスメンバー20名を目指し、これから新入会員にはオリエンテーションを実施してはどうか。内容を知らずに入会し、短期で退会するメンバーをなくしたい。
 - ・保育園保護者の方々にもワイズ活動がアピールできたら。保育園の行事に積極的に参加することも方法。（12/16：かみさわ保育園クリスマス会は荒川メンが撮影ボランティアで参加。）
- ⑥ その他委員会
 - ・チャリティーゴルフ参加者：三井、吉田各メンの2名。全員で37名の参加予定。
- (3) YMCAより
 - ・クリスマス献金が12月上旬から始まるので協力を。
- (4) その他
 - ① 中部部長クラブ訪問日：部長および部キャビ



開催日時：2017年11月4日（土）

会場：北ビワコホテル グライツェ

出席者：阿部、荒川、高田+妹、服部+妹、早川+妹、坂野、松原+妹、三井、吉田+妹
京都東稜クラブの皆さん

グランパスクラブ・東稜クラブ合同例会

京都東稜クラブ 菱田かおり

年1回の恒例の合同例会、今年はEMC委員長ということで幹事というお役目をいただき、計画から携わりました。

名古屋の皆様も京都はよく来られているだろうし、年々観光客でごったがえしている京都より滋賀はどうだろう？という大槻会長のご提案もあり、私が一度行ってみたかった竹生島のプランに決定しました。最近先祖を含め先人たちの生きてこられた道に興味がわき、今まで全く興味のなかった神社仏閣に不思議と関心を持つようになり、今回『神の棲む島』とも言われている竹生島を是非訪ねたいと思いました。

当日の朝、汽船会社から「今日は悪天候のため全便欠航になる」と連絡があり、竹生島と縁がなかったのかな？と残念に思いながらホテルに着き、皆さんにお話をしましたら、すぐ「明日と予定を入れ替えたらどうか？」との声が聞こえ、ホテルの方も「翌日の船をすぐに予約しましょうか？」と言ってくださり、ギリギリのタイミングで翌朝一番の便が予約できました。



当日の黒壁スクエアもいろいろ散策もできました

ネットに一任

- ② クリスマス合同例会（ドライバー：吉田、服部）南山クラブとの合同例会 12月2日（土）17時～ カフェ プロフーモ（伝馬町）
 - ・出欠未連絡のメンバーは早急にドライバーの服部メンまで。
 - ・会費は5,000円を予定。例年どおり各自1,000円程度のプレゼントを持参。
 - ・リーダーの会費は半額程度とし、不足分は南山クラブと折半する。グランパスはファンドから支払う予定。
 - ・リーダーOBが参加するのであれば、彼ら彼女らが参加したくなるような出し物を計画する必要があるのでは。リーダーの声掛けは遠藤さんの協力を得る。
- ③ 新年会（ドライバー：坂野）
 - ・ドライバー欠席のため、後日確認。
- ④ クラブリーフレット作成の検討（11月以降）
 - ・西日本区のアンケートより各クラブリーフレットの作成状況を確認。今後メンバーで手分けして入手する。
- ⑤ グランパスオールの使いみち
 - ・卒Yリーダー、キャンペンリーダーに記念品として渡してはどうか。今すぐ決めなくても良いが、忘れないように適宜使いみちを検討したい。
- ⑥ ブリテン ※11月29日（水）×切
 1. 11月例会議事録 下村会長
 2. 合同例会 高田君、服部君、菱田メン（京都東稜）
 3. YMCAバザー 吉田君 坂口君
 4. チャリティラン 下村君 青木君
 5. 中部評議会、合同メネット会 荒川君
 6. びわこ部会 荒川君
 7. チャリティーゴルフ 三井君
 8. YMCAたより 遠藤君
 9. その他 どなたでも
- ⑦ 爺ヶ岳スキーツアー 1月27日（土）～28日（土）マルハンロッジにて
 - ・詳細はドライバーの荒川メンより別途連絡あり
- ⑧ YMCA スキーキャンプ 12月～3月
 - ・荒川メンがボランティアスタッフとして参加。他メンバーも参加を募る。
4. 年末までの予定
 - 11月24日（金）名古屋YMCA チャリティーゴルフ（さなげカントリークラブ）
 - 12月 2日（土）クリスマス合同例会（17時～ カフェ プロフーモ）
 - 12月19日（火）12月例会（19時～ 神沢YMCA）
 - 12月23日（土）クリスマスキャロル（JRタワーズ 名古屋駅）

※南山バザー券、チャリティーランラッフル券、購入の方 一人あたり1,000円ずつ、合わせて2,000円、例会にて支払いをよろしくお願いします。

し、夜の宴会もグランパスの皆さんとも東稜のメンバーとも楽しく過ごすことができました。
この合同例会は東稜のメンバーともゆっくりと話せる楽しい機会です。



グランパスの皆さんとも年に1度ですが、いつも会っているみたいに笑って楽しく過ごせるので、皆さんのお人柄だないつも思っています。
翌日は朝からの竹生島観光でしたので、お天気も良く、また朝の陽がとてもきれいで水面がキラキラと本当に美しく見入ってしまいました。

縁がないどころか、かえって朝の訪問の上、お天気にも恵まれ素晴らしい景色を見ることができ幸運でした。

初めての幹事でしたが、旅慣れておられるグランパスの皆さんや、東稜のメンバーに助けをもらいながら、私自身楽しく過ごすことができました。
今年は私自身の変化の年でしたが、素晴らしい仲間と良い時間を過ごすことができ、皆様からたくさんのパワーをいただいた旅でした。
本当にありがとうございました。



京都東稜クラブと合同例会

高田 & メネット 合作

今年の合同例会は長浜と云うことで我が家恒例の神社仏閣めぐり(神頼み)を計画し、上げ馬神事で有名な多度大社を参拝、真っ白な御新馬にも挨拶。黒壁スク

エアで長浜名物「茂美志」や「のっぺうどん」を堪能、昭和15年の「お品書き」がありますからかなり歴史あるお店です。その後大通寺を参拝して長浜に向かうと強風のため観光船が出ないので急遽個別の観光になりました。



滋賀県では紅葉が有名な石道寺と鶏足寺を堪能してからお目当ての渡岸寺観音堂に向かいました。こちらの観音様は幾つかある国宝十一面観音菩薩像でも随一の美しさで有り難くお参りさせていただきました。左足が少し前に出て腰を少し左にひねった官能的なプロポーション。そうです、私と同じ脊柱管変形側彎症の立ち位置なのです。親近感を覚えました。

夕食の席では東稜クラブの皆さんとは久しぶりの再会で話も弾み楽しいひと時でした。

翌日は天気にも恵まれ竹生島へ向かい165段の祈りの石段を登った先の宝厳寺参拝と竜神拝所のかわら投げ、小判の都久夫須麻神社にお参りし感謝申し上げながら相変わらず神頼み、昼食は黒壁スクエアでいただき楽しい会はお開きになりました。我が家は早々に長浜を離れ南宮大社に参拝して帰路につきました。



我が家の神社仏閣めぐりはもちろんお参りと感謝ですが御朱印と神社や寺院の入口の両脇や本殿・本堂の正面左右に一对で向き合い神社を守っている狛犬、手水舎の龍の鑑賞も楽しみです。皆さんゆっくりと鑑賞してみてください、それぞれ個性があり本当に素晴らしく感動しますよ。

今回の合同例会も楽しい仲間と観光、食事、お酒を

堪能でき東陵クラブの皆さんとお世話役の菱田さんに感謝です。

個人的には二日間165階段など歩き通せたことも大収穫でした。

東陵クラブ合同例会・番外編

服部庄三
合同例会前日の11月10日、一足先に琵琶湖の北部の公共の宿「つづらお」に一泊しました。平日でしたので私たち夫婦は夕方会社を出発。北陸道木之本を降り18時頃宿に到着しました。朝から出発してすでに着いていた早川夫妻、荒川君と合流。彼らは昼食を長浜の琵琶湖湖畔の料理店で鮎づくしを堪能、ゆっくり琵琶湖周辺を散策し、宿に入ったそうです。入浴後の食事は海の幸、山の幸満載で満足満足。部屋も洋室プラス畳の部屋付きの広々で、夕食後の懇親もゆったりできました。



今でも恋人どうしです

翌日の午前中、今回私がこの地を選んだ目的の、琵琶湖の北にある余呉湖に面する曹洞宗のお寺「正源寺」を訪問することができました。その寺は私が大学時代、軽音楽部に所属し、夏冬の合宿で1週間宿泊した所です。Google 地図も不明瞭、道に迷いながら40年以上前の記憶をたどりながらようやく到着、現住職の奥様に事情をお話しし、本堂に上がらせていただきました。この本堂に楽器を運び入れて練習したことを昨日のように思い出されました。当時は周りに住宅も少なく、多少の音は大丈夫だったのでしょう。今は当然NGでしょう。また寝泊まりした2階も見せていただき、部員皆で騒いだことなど次々とよみがえり、懐かしいひとときでした。何うと当時のユニークなご住職は90歳を過ぎ、今も老人施設でご健在だそうです。数年前のお写真も拝見し、面影を再認識しました。

なお、まだ未確定ですが今回泊まった「つづらお」は次期会長荒川君が大変気に入って、来期一泊例会の候補にしたいとのことですが・・・？ 乞うご期待です。



若かりし日の思いでの寺院にて

2017 名古屋YMCAバザー

開催日時：2017年11月4日（土）

会場：南山YMCA

出席者：下村、荒川、遠藤、坂口、信田、高田、
服部、早川、三井、吉田 松坂さん夫妻



吉田一誠

今年のバザーは季節外れ？の台風の襲来により余儀なく予定を短縮、雨にも見舞われ、バザー収益も昨年の60%程度と不本意な結果となりました。

自分から手を挙げてバザー実行委員会の委員長となったことに大いに責任を感じております。残念な結果とはなりましたが、想定外の事態にもかかわらず、とにかくバザーを準備し、開催できたのはまさにみんなの底力があったからこそと思います。皆様のご支援とご協力に敬意を表するとともに感謝いたします。

私が実行委員会の委員長として手をあげ、昨年まではピースフルサンディという名前で行われていた行事を、今年は「バザー」という名前に変えて開催した理由としては、

＜本来 YMCA のバザーのような年間の恒例行事はYMCAのスタッフの号令の下にみんなが協力してやる行事ではなく、もっと準備段階からボランティアが参画して皆で作り上げ、スタッフはそれをサポートをする形であるべき＞

だと常々思うからです。YMCA スタッフ主導の形で

は勢いスタッフの負荷が高まり、私たち会員もそれが当たり前になって安きに流れ、挙句 YMCA からの指示がないなどということになりがちです。



松坂さん・奥さん遠路ありがとうございました

バザーのみならずチャリティーラン、クリスマスキャロルにしても恒例として行われる年間事業についてはもっとボランティア会員主導の活動にしていけないと、スタッフが足らなくなり、社会の変化とともに必要とされてくる新しい活動への取り組みができなくなるという悪循環になります。特に今の名古屋 YMCA ではもっとボランティアのパワーアップが必要です。このことが少ないスタッフでも社会から必要とされる新しい活動を積極的に行うことができる体制作りにつながります。



初めての揚げ物販売はうまくいきました

今回のバザーではグランパスは屋台の準備、材料調達などほとんど自分たちでやらねばならないということに違和感を持たれた方もあるかと思いますが、私はこれが本来の姿であると確信しています。

今回は台風というアクシデントに見舞われさんさんたる状況でしたが、これにひるむことなく来年のバザーもそのほかの活動に対しても、この考えをもとに取り組んでいきたいと思っております。皆様のご支援を引き続きお願いします。



第24回 チャリティーラン



開催日時：2017年11月4日（土）

会場：名城公園

出席者：青木、下村、荒川、遠藤、高田、服部、早川、三井、吉田

青木哲史

11月4日（土）紅葉美しい名城公園にて、第24回名古屋YMCAインターナショナルチャリティーランが名古屋ロータリークラブをはじめ、多くの方々のご支援、ご協力を頂きまして無事に開催出来ました。

今年も昨年と同様快晴の下、個人レース参加者とチーム参加数75チームの参加を頂き、今年の支援金は、総額約530万円となりました。チャリランを秋の恒例行事として、テントやBBQセットを持ち込む企業もあり、名城グランドはほぼ満杯状態ですので、今後の会場選定も課題となります。今年は当日夕方のテレビ愛知ニュースでも取上げて頂きました。来年は第25回目の記念大会となります。YMCAスタッフとワイズマンズクラブ、有志の方々により、来年の構想は例年よりも早く立ち上げていこうとしています。新規参加者をいかに増やすかも今後の課題となります。



チャリティーランでの反省と気付き

下村 明子

11月4日、チャリティーランに参加しました。かつてはランナー、司会者、きしめん給食支援で参加

していましたが、数年前に給食支援がなくなってから明確な役割がなく足が遠のいてしまっていました。今回久しぶりに参加して自クラブ含め、他クラブメンバーの参加が少なくなっていることに驚くとともに自分自身の行動に反省しました。ワイズメンはコース周辺の安全確保の役割が主ですが「手の空いているワイズメンはコース周辺に立ち、安全確保を。」の呼び掛けも「どのクラブから最低何人のメンバーを出し、どの地点を担当するのか」を準備段階から明確にしない限り、当日任せでは何人の支援者が集まるかわからず、特に悪天候の時は見積もっていた人数が来ないかもしれません。さらに私自身は具体的な役割が決まっていないことで、当日気分もだらけ気味になってしまいました。



青木実行委員長お疲れ様でした

レースの最中テントの中で座ってしゃべっている姿は支援しているようには映らないでしょう。11月は様々な催しが開催される時期、今年私もいくつかの催しが重なりました。このような状況になると「今回はこれといった役割担当がないから行かなくても支障ないだろう。毎年同じような内容だし、他の用事を優先するかな。」という気持ちになるかもしれません。少なくともここ数年の私はそうでした。

来年は25回大会、準備段階からワイズメンの役割や協力体制を例年以上に明確にし、積極的に関わることで大会マンネリ化からの脱却ができるとよいと感じました。今回のチャリティーランは自分自身を振り返り、これではいけないと気付くための良い機会となりました。



びわこ部会に参加して



と き：2017年11月5日（日）

ところ：ウディパル余呉

SLに引かれて琵琶湖もうで

荒川恭次

西日本区の役職を下りてからは各部の部会は訪問する機会がありませんでしたが、今回びわこ部会に参加しました。「SLに乗ってびわこ部会に行こう」という特別な理由があったからです。びわこ部会の会場（長浜市余呉町）までのルートをJR米原駅からSLに乗って行く企画に引かれました。9時30分のJR米原駅集合に間に合わせるべく車を走らせました。米原というと遠いイメージでしたが、事前にルート検索してWEBで所要時間を調べると所用時間は自宅玄関から1時間30分でしかありません。途中渋滞を考慮して7時にスタートしたら、きっちり1時間30分で着いてしまいました。早朝で道路が空いていたこともありましたが、アイサイトの一定速走行（法定速度）で気楽な道中でした。ぼちぼち集まってくる顔見知りのワイズメンと雑談を楽しむうちに主催担当者からメネットとの連番の乗車券を受け取り、ホーム上で京都の梅小路から来るSLを待ちました。到着時間が近づくにつれカメラを持った「鉄ちゃん」がわんさと集まり、悠長に構えていた私は後ろの方に追いやられてしまい、入場してくる「SL北びわこ号」のベストショットを逃がしてしまいました。



しかし終点の木之本駅ではゆっくり撮影できました。約50分ののんびりした旅は車窓をゆっくり流れる田園風景を楽しみ、ベストショット地点に群がるカメラに手を振りながら、社内に漂う煙の臭いに50年ほど時間が戻ったようでした。さらに余呉湖から鶏足寺へと専用バスで移動し、ゆっくり散策して少し早い紅葉を楽しみました。部会の前にエキスカーションを楽しみ、そして部会ではワイズ仲間との談笑と松茸と近江牛を楽しむという贅沢な1日を過ごしました。約200名の参加者はきっと満足して帰られたことと思います。部会関係者の「おもてなし」に感謝します。



中部評議会・合同メネット会

と き：2017年11月18日（土）～19日（日）
ところ：湧湯温泉「お宿やました」

中部評議会＆合同メネット会に参加して

荒川恭次

最近の金沢行は天候に恵まれていません。9月開催の中部部会では台風に伴走し天気予報をにらみつつ冷や冷やの道中でした。そして今回の開催地は金沢の奥座敷「湧湯温泉」。山側ということもあり、急な冬型気象の予報で急きょスタッドレスに交換し雪対策は講じましたが、東海北陸自動車道福光ICから会場の湧湯温泉までのルートは冬季（12月～）は閉鎖されるルートで、少しでも雪が降れば通行止めになります。しかし今回はひるがの高原PAで最終確認し、福光ICを回避し金沢東ICに迂回することなく、紅葉を楽しみながら計画通りの山越えルートで現地「湧湯温泉」に行くことが出来ました。



評議会では3つの議案が審議され満場一致で承認されました。内容は中部HPに公表される議事録をご確認いただくとして、中部各クラブの活動状況等情報の共有がされました。また、今西日本区の「ワイズ将来構想特別委員会」が役員会に提案し承認された「西日本区の発展を希求するビジョンおよび基本計画案」について報告があり、この先の「ワイズ起こし運動」への意識向上を確認するとともに、富山で計画されている新クラブへ発足への状況報告がされました。



また、同日開催の「中部合同メネット会」では名古屋を含む太平洋側からの参加メネット0人の寂しい会でしたが、大野西日本区理事、遠藤次期理事を始め神戸より多数のメネットが参加され場を盛り上げていただきました。また、宿泊した旅館「お宿やました」は画家竹久夢二ゆかりの宿として人気があり、しっとりとした雰囲気の中で温泉に入って美味しい料理に舌鼓を打ちました。非常にリーズナブルな宿でぜひ一度は訪問されることをお勧めします。

<http://oyado-yamasita.com>



チャリティーゴルフ

2017年子ども支援の為に

チャリティーゴルフ大会報告

三井秀和

11月24日豊田市「さなげカントリーゴルフクラブ」にて40名近くの参加を得て今年より日和田学童キャンプ支援目的とした名古屋YMCA主催のチャリティーゴルフ大会が開催されグランパスクラブより吉

田、三井の2名が参加しました。

特に今年は川村新理事長(名古屋クラブ)、中村総主事のご尽力もあり参加者には遠くはグランパス主催東北視察旅行で大変お世話になった東北仙台YMCA村井総主事をはじめ、中部のワイズ、他に大阪、京都よりYMCA関係者の多数の参加がありました。

当日は絶好のゴルフ大会日和でスコアは別として会友藤田瑠美氏、渡辺慎吾氏(名古屋)らと回り1年半ぶりにゴルフクラブを握った楽しいチャリティーゴルフ大会でした。

なお、中村名古屋総主事より今回のゴルフ大会で皆様よりの協賛を得た支援金108,000円余は昨年からは開始された日和田学童キャンプ支援へ活用の説明があり最後に川村理事より来年は100名の参加を目指す宣言後、散会となりました。



YMCAたより



連絡主事 遠藤恵美子

11月18日にYWCA・YMCA合同祈禱会が行われました。YWCA・YMCA

のそれぞれの活動紹介やYMCAのパレットキッズ(障がいを持つ子どもたちのプログラム)の紹介と課題について、担当の谷口から発表する時間をいただきました。発達障がいのある子どもたちへ、YWCAでは個別の学習サポートや保護者の方の勉強会が行われており、ひとりずつへのサポートが行き届いている印象です。一方YMCAでは、体育、野外活動など集団で活動することがメインとなります。発達障がいのある子どもたちへは、個別で苦手な部分をフォローしていく、集団の中での学び、どちらも大切な部分です。将来的にお互いが得意な部分で、YWCA、YMCAが共同して、子どもたちをサポートしていけるようになると、さらに子どもたちの世界を広げていると感じています。

12月の予定

- ・クリスマスカードコンテスト展示 12/12(火)～12/18(月) 10:00～21:00
搬入・展示作業: 12/11(月) 14:00～17:00
搬出作業: 12/19(火) 10:00～12:00
- ・クリスマスキャロル 12/23(土)

その他

1. 今月の誕生日

happy birthday

今月の該当者はいません
世界中の12月生まれの皆さんに

congratulation!

2. 例会等出席状況

No.	氏名	11 / 11 12 合同例会	11 / 21 通常例会	11 / 4 チャリラン	10 / 29 バザー	11 / その他
1	青木 哲史			○		
2	阿部 一雄	○	○			
3	荒川 恭次	○	○	○	○	○
4	遠藤恵美子		○	○	○	
5	坂口 功祐				○	
6	信田伊知郎				○	
7	下村 明子		○		○	
8	高田 士嗣	○	○	○	○	
9	服部 庄三	○	○	○	○	○
10	早川 政人	○		○	○	○
11	坂野 清治	○		○		
12	松原 誠	○			○	
13	三井 秀和	○	○	○	○	○
14	吉田 一誠	○		○	○	
	計	9	7	9	4	4



竹生島にてDBC仲間と